

愛知芸術文化センター（栄施設）指定管理者運営モニタリング結果（2019年度）

1 施設の概要

施設名	愛知芸術文化センター（栄施設）				
所在地	名古屋市東区東桜一丁目13番2号				
設置根拠	愛知芸術文化センター条例（平成4年（1992年） 供用開始）				
設置目的	芸術文化の振興及び普及を図るため				
施設概要	延床面積	109,062.07 m ²	地下5階・地上12階・塔屋1階建て、鉄骨鉄筋コンクリート造		
	主な施設	愛知県芸術劇場（大ホール、コンサートホール、小ホール、大・中リハーサル室） 愛知県文化情報センター（アートプラザ、アートスペース） 愛知県美術館【県直営部分】			
	開館時間	午前9時から午後10時まで			
	休館日	毎月第1月曜日及び第3月曜日、年末年始			

2 指定管理概要

指定管理者名	公益財団法人愛知県文化振興事業団				
指定期間	第2期：2019年4月1日から2024年3月31日まで（第1期から継続） ※第1期：2014年4月1日から2019年3月31日まで				
指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況	愛知県芸術劇場の午前9時前の時間外利用への対応（2014年4月から実施）、館長兼プロデューサーや舞台技術職員等の設置による組織体制の強化（2014年4月から実施）、地域の特性や県民ニーズの動向、最新のトレンド等を踏まえた先駆的、実験的な舞台芸術への取組（2014年4月から実施）				

3 利用状況

（単位：%）※アートプラザのみ人数

区分	2019年度		2018年度		増減 （①－②）
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
大ホール	—	81	—	/	/
コンサートホール	—	76	—	99	△23
小ホール	—	71	—	86	△15
大リハーサル室	—	66	—	/	/
中リハーサル室	—	90	—	/	/
アートスペース	—	62	—	61	1
アートプラザ	—	237,229	—	174,002	63,227

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

※斜線部は、改修工事により稼働実績がないことを示します。

4 収支状況

（単位：千円）

区分	2019年度		2018年度		増減 （①－②）
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計	1,585,440	1,575,215	1,545,656	1,386,929	188,286
利用料金収入	411,540	376,067	432,312	80,095	295,972
指定管理料	978,131	1,008,371	968,205	1,133,381	△125,010
その他	195,769	190,777	145,139	173,453	17,324
支出	1,585,440	1,513,761	1,545,656	1,405,498	108,263
収支差	0	61,454	0	△18,569	80,023

5 モニタリング結果

(1) 総合評価

評価	評価内容
A ⁺	2019年度は第2期指定管理期間の初年度であったが、第1期指定期間に引き続き、芸術文化センターの施設運営は適切に実施されている。特に、あいちトリエンナーレ2019においては、利用者の安全確保のため関係課室と連携・調整等を行ったことは高く評価できる。また、大規模改修工事が終了し、それぞれのホールの特性を活かし、質の高い舞台芸術の創造・発信が行われたことも高く評価できる。アンケート等により利用者ニーズの把握に努め、利用者が快適に施設を利用できるよう適宜改善を行った結果、利用者満足度については、平均値が過去最高となっている。さらに、愛知県美術館と連携した公演や市町村文化施設での事業実施、連携を通じてこの地域全体での文化振興に努める等、愛知からの創造・発信機能をより高め、県の期待を上回る水準での運営であった。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	利用者の平等な利用の確保や施設の管理者として、関係法令の遵守、必要な資格の取得など県が求める水準で運営を行っている。
施設の適正な管理	A ⁺	施設の適正な管理に向けて、施設の修繕や関係課室等との連携を積極的に図るなど県が求める水準を上回る運営を行っている。
サービスの維持・向上	A ⁺	質の高い舞台芸術の創造・発信に向けて、愛知県美術館と連携した公演や市町村地域等での公演を積極的に行うなど県が求める水準を上回る運営を行っている。
運営等の安定性	A	省エネ目標の達成や収支状況、人員配置、財務状況なども適正であり、県が求める水準で運営を行っている。

【評価の基準】

S 県の求める水準を大幅に上回る A⁺ 県の求める水準を上回る A 県の求める水準（業務仕様書の水準）
B 県の求める水準に対して一部不十分 C 県の求める水準に対して不十分

(3) 今後の対応等

引き続き、指定管理者と協力して本県の文化芸術の創造・発信に努める。

6 利用者からの反応

<貸館利用者・自主事業来場者について>

- 利用者満足度調査（郵送調査）：評価点平均が3.5点超（4段階評定、最高4）
- 自主事業来場者調査（来場者自記式調査）：「公演の内容」について、4段階（とても満足・満足・不満・とても不満）で評定。回答者のうち、「とても満足」「満足」と回答した方は、アンケートを実施した全事業の相乗平均で、96.2%と、9割超の方に満足いただけた。
- 利用者からの意見・要望に対しては、事業団職員や委託業者等が迅速に現場確認を行うとともに復旧及び修繕を実施していた。また、改修に伴い休館していたホールの利用再開に際して、利用者に向け説明会を行うなど、きめ細やかな対応を実施していた。

<芸術文化センター来館者について>

- 主な意見・要望等の内容及び対応状況
 - ・ 地下2階総合案内前の案内表示の矢印の向きが分かりにくい。
→速やかに修正を行った。
 - ・ トイレのカバン掛けの位置が高くて使いづらい。
→共用部分のトイレのカバン掛けを低い位置に追加設置した。

7 その他

愛知芸術文化センターの改修工事に伴い、工事業者の入館チェック、搬入口の利用に関する劇場利用者や館内他施設との調整等を行った。

○ 問い合わせ先

県民文化局文化部文化芸術課振興第二グループ
電話：052-954-7476（ダイヤルイン）
ファクシミリ：052-972-6075
メールアドレス：bunka@pref.aichi.lg.jp